PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number :

54-104146

(43) Date of publication of application: 16.08.1979

(51)int.Cl.

8668 11/02 8668 7/00 866B 17/18

(21)Application number: 53-009490

(71)Applicant: MITSUBISHI ELECTRIC CORP

(22) Date of filing: 31.01.1978 (72) Inventor: YOSHIKAWA HIROSHI

MURATA KAZUMASA

KATO HISAO

(54) ELEVATOR DEVICE.

(57)Abstract:

PURPOSE: To prevent the wasteful operation of an auxiliary sill, by displacing the auxiliary sill to locations where the auxiliary sill is projected through the operation of a detector. CONSTITUTION: When a button for disabled people is depressed, a detector 22 and a controller 19 are energized. Even if operating devices for general use are operated, the controller is not energized. And an electromagnet 17h is de-energized, a connecting piece 17f is pushed by an energizing body 17i and connected to a connecting groove 17c and upper and lower rods 8b, 8a are unified. When a door is opened under this condition, a rod 8 rises through a link 7 and a lever 6. Thus, a transmission gear 13 rotates through a pushing piece 11, and an auxiliary sill 14 rises and projects from a sill 3. The auxiliary sill 14 backs when the cage door 2 is closed, and the detector 22 is de-energized when a cage 1 finishes its necessary action.

(9日本国特許庁(JP)

①特許出願公開

◎公開特許公報(A)

昭54-104146

\$\int. Cl.\begin{align*} B 66 B 11/02 B 66 B 7/00

B 66 B 17/18

識別記号 69日本分類 83 C 111

83 C 0

庁内整理番号 《3公開 昭和54年(1979) 8 月16日

6830--3 F

6830-3F 6830-3F 発明の数 1 審査請求 未請求

(全5 買)

ダエレベータ装置

636%

88 8853 - 9490

総 昭53(1978) 1 月31日

%発 明 者 吉川博

稻次市菱町1番地 三菱電機株

式会社籍次製作所內

间 村田一正

稻沢市菱町1番地 三菱電機株

式会社稀沢製作所内

%発明者加藤久夫

稲沢市菱町1番地 三菱電機株

式会社稲沢製作所内

の出 願 人 三菱電機株式会社

東京都千代田区丸の内二丁目 2

番3号

64代 理 人 弁理士 葛野信一

外主名

99 AN W

1. 発祭の名称 エレベータ級数

L STHXOMS

かどが未満に海泳したときに、上記かどの下 郷に必行られて明後必可認に構成された場め表 層が明光して上記かごと深場との機関を紹小す むように研究されたものだかいて、身体申書者 用港作品返と、この身体障害者用機作無置が操 作されたときに動作する機出転返と、この機出 減援の動作を介して付金されて上記報助表層を 構造可能状態に切合える物質転進とを構えたこ とを得象とするエンベータ表表。

3. 维罗の辞酬文政的

この発明は、かだと無磁の機関を紹介する無 態が成けられたエレベータ無限に実するもので ある。

エレベータのかどが乗場と海深したときには、 たれらの過去間に放客3m程度の回饋が形成される。この回過はかど、乗場のそれぞれの严重 思いれ場合させる場合安徽を配置するために不可欠である。しかし、上記機関れ身体維吾者用の単稿子のキャスターが落ち込み身体維吾者自身では観出させることができなくなる不具合があった。これに対して、かごの戸の戸湖線作に連縁させて上記機関を狭くする時初を参勤させるようにした経識が知られている。しかし、身体維吾者の利用機道が少ないエレベータにあっては上記機関を紹小する無数をかどの停止戸路の能度維作させる必要がないし、また上記機関の動作者が再降りであったり、最近の動作機数が多いために依疑したりする不具合があった。

この発別は上記の欠点を終的するもので、要 粋のみにかどと栄養の解測を紹介する認材を動 作させるエレベータ装置を提供しようとするも のである。

以下、第1~※7級によってこの発明の一条 無例を最明する。

数中、(Bはかどで、②はかどの声、③はかど (B出入口の数据、例は乗場の数据、例はかどの

50 M 1 4 5 (2)

严烈心肠的嫌碍,别红中或部形如之间以较繁古 れたシバー、仍は内臓がそれぞれシバー側の… 福かよび海州機構的に展覧されたリング、田は 上端がレバー側の歯器は枢蓋されて下蓋したロ ッド、側はロッド側の下端端にねじ込まれて所 定位選に保持されたナット、30はアングル状を なし一辺がロッド側の下端部に避嫌適され地辺 は下盤してこの部分にピンが立腹された連絡具、 間はロッド側に海滩された圧縮コイルはねから なる神圧子で、胸端がそれぞれ遅縮異個かまび コッド圏の下端にねじ込まれたナット語化機様 して影響してある。個は一端がそれぞれかどは の下部に保護されかつ互に離れて配置された2 平のリンタからなる伝輸機器で、一方のリンク の中間部が連絡展別のピンに依頼されている。 88に影響器盤38の推踏がそれぞれ根據された種 影旅港で、長季が敷援側に沿って配置してある。 20日かど(3)の下部に転覆されて行動形が伝動数 **厳心に別的して影響されたスイッチからなる機** 出来策・強は数数の数数の数据はとの対応数

四、海绵大小线数多页工额工物部下机等路线对 はロッド田の中間に径載された切磋軟造で。(172) 往下缀口,片(86)状微微医抗大外腺。(174)往 外衛(174) 医遊園された可動子で、上部ロッド (85)が渦巻目れ、(176)はこれに削減された袋 台灣。(176)以上部中,下(86)欠俸越去れ、減 深が可動子 (176) 上面および外質 (17a) の上端 **郷れそれぞれ当婆した正確コイルはねからなる** 保持子。(174)位外徵(174)から袭政された職 体、(171) 紅雞体(170) 内区配置され外額(170) 全翼遊して係合解(174)に係合した係合片で、 及手中側部にフランツ (17s) が設けてある。 (176)は循体(176)内に整数されて集合片(174) を被引する高級和子。(175)は内盤がそれぞれフ ランジ (174) および領体 (174) に共聚した圧縮 コイルはねからなら付勢体、遊は一般形像作数 数(磁圧しない)が操作されたと言に付勢され **る程磁リレーの管理検点、器はエレベータの弱く** 興義策。個はかどの声(3)が声朝してかど(3)が所 要の動作を終了するまで付勢される複数リレー

の常術態点、伽紅身体障害者用の弾ボタンから なる条体施密者所の操作機器(以下分離者用ボ ダンとする)でエレベータの兼機は、かど田宮 等に放けてある。四は現在リレーからなる検出 英麗で、(220)(232) はそれぞれこれの報酬素点。 (220) 红鹭蜿蜒点、侧侧红蜿蜒で参车。

すなわら、身際者出ポタン20が操作されてい でいる感で…放用操作機能が操作されると接点 雌が異ぱされる。この状態では疾点 (22*) が辨 成されているので、州ー(224)-18-18-18-14の展 路によって弱調器放設が付給される。また、接 点 (229) が弱放されているので複数石 (174) は 竹寄されているので、高も窓にボすよりに保合 片(171)は竹勢体(171)に抗して接越し可動子 (17日)とは難縁会教機となっている。一方。か との严密が戸頭されている場合には第1、第2 照代示すようにロッド回は下降位後にあり、こ のと言葉は種類数層鍵は新面盤医性程平行した **安慰で淡遊位家に影響され、要活出別相互関权** 寒寒へが形成される。なお、この状態において

後出姿蔵語が伝動装置時代押圧されて動作して、 佛斯敦思姆斯德瑞拉提代验品之上が续出去社会。 この状態でかどの戸伽が戸掘されると、窓の窓 在派すように保持子(174)に流して上部ロッド (86)が上昇するが、この難当は協合片 (171) と 可動子(175)とが依合していないので、下級の ッド(54)に伝達されない。このため推動数層線 证据2例化示すよう化级通位数化级符言れる。 とのよう化二酸用酸铵蒸酸が操作された場合は 補助療用鍵が移動しないので、このとき代補助 窓所別が動作することによって生じる不具合を 好止するなどができる。

また、身際着用ボタン型が押圧されると、例 一切一切一は一部一日の回路によって検出技能 認制御装養師が付券される。そして領海装蔵館 の付務によりエレベータが運転され、また検出 ※器図の付替べ19番点 (22s)(22s) は高数され 報点(224)は閉点される。そして接点(224)の 密放によって一般用操作装置が操作されても、 これを介して影響装置的が付勢されることがな

\$\$\$\$\$\$\$4-164146(3)

い。また、近点 (220) の因成れより(日-10-1) 220) - 第一回一(日の対路をよって被出路級のが 自己保持される。さらに破点 (226) の強敵によ って凝縮的(174)が高層されるので、係合片(171) は何樂体(171) により弾圧され場合薬(176) 在核合して好る例化形する少に上、下端ロッド (80)(84) が一体化される。この枚数でかどの声 (2) 对严助者的各之相等。据《图化示字工多代码 遺機は間の動作によりリンク的、レバー個を介 してコッド団が上外する。これだよって押圧子 理を介して協議機能が高を固定をいて度時計 万四个磁动して器《器化示字线器と发表》发数。 このときのロッド部の越上昇が昇圧子間の機能 だよって数収され伝教経室的は複異化業を図り 状態から深る図の位置に変位する。そして補助 変器脚が上昇しかつ数層間から触り出して、網 直接と 海域で なとともに 機能療用器の上面が数 遊伽の姿面と一致する。とのときには遊園まが 磁小して第4数の示す機関3となり、車積子の 中ゥスターが安全にまた論事を少なく数語の例

相互間を移動可能となる。ついて、かどの声似が閉じられると補助政策はが検減し、かど切が 所要の動作を終了すると疑点ぬが粥取されるの で機単鉄級四紅箱勢される。

以上欽明したとかりとの発明は、かどの声の 戸棚時にかごと乗者の談問を縮小する機成整落 と、身体維持管用の操作義故が操作された特に 創作する後出実能とを取けて、この被出業数の 創作を介して補助数据を報り出し位数に変能さ せるようにしたので、身体維持者以外の一般の 乗客の利用時には補助数据が無用に動作するこ とがなく、補助数据の動作機度が低下してこれ の物命の向上、平準りま作動音の減少等の効果 を達するものである。

4. 经帐口资单点契约

第1的付この発明によるエレベータ接載の一 実施例を示すかごの様本正面的、第2的紅第1 接の1部在側面的、第3的紅第1的の動作を成 例した的、第4的紅第3的に対応した第2的他 差距、第5的紅第1的のY-Y級所面的、第5

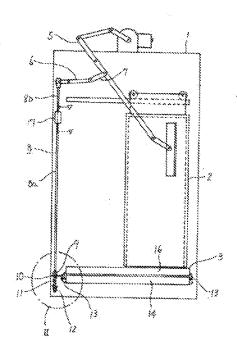
约位第5线印制许多级明し大线。第7约位第1 线印线形式短线设置表表。

四一本之。如一来等の数数。四一等的数数。 四一切要类似,如一条等的类类的操作数似。 一次四类素。

老如、國中國一部分は國一将形式主要示了。

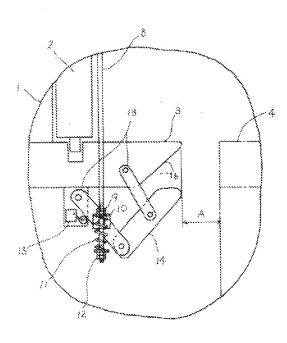
花绿人 墓 鞍 僧 ---

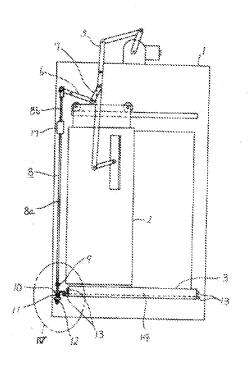
第73



A 2 M

3 X





第 4 図

第 5 図

